

2003年 (40巻) 第1号

第1号 (英文誌) 総説

p. 1-12 鳥類における生殖系列細胞の凍結保存と個体の再生(要旨)

内藤 充

研究報告

p. 13-20 鶏レプチンmRNA発現の栄養による制御(要旨)

佐藤 幹・西田美也子・秋葉征夫

p. 21-29 ヤケイ主要組織適合遺伝子複合体の特徴(要旨)

西堀正英・都築政起・山本義雄

p. 30-38 日本ウズラにおける体重小方向に関する長期選抜? : 60から65世代の繁殖形質の変化について(要旨)

須田義人・岡本 悟

p. 39-44 ニワトリ及びダチョウ腸管におけるグルカゴン様ペプチド1 (GLP-1) 免疫反応陽性細胞の分布(要旨)

平松浩二・山崎亜沙・唐澤 豊

p. 45-52 内分泌攪乱化学物質のウズラ胚肝臓VTG? と apo VLDL? mRNA発現に及ぼす影響(要旨)

市川耕平・河ヨンジユ・塚田 光・斉藤 昇・島田清司

p. 53-61 フィルター法を用いて回収された始原生殖細胞 (PGC) によるブロイラー系統 (42L) の保存(要旨)

田島淳史・Guy F. Barbato, 桑名貴, Roy H. Hammerstedt

p. 62-68 摂食条件と系統差は新生ヒナの睡眠行動に影響を及ぼす(要旨)

斉藤 真・高木 智・神徳朋之・D. M. Denbow1) ・古瀬充宏